

SAILING INSTRUCTIONS

(2025シアトルカップ帆走指示書)

大会組織

主 催

NPO 法人須磨ヨットクラブ
JSAF 加盟団体外洋内海

後 援

シアトルヨットクラブ
神戸市

神戸海上保安部

須磨ヨットハーバー運営共同事業体

1. 規則

- 1.1 セーリング競技規則 2025-2028 (RRS) に定義された。
- 1.2 外洋特別規定 (OSR) 2024-2025 「附則 B インショアレース特別規定」及び OSR 国内規定を適用する。
- 1.3 本大会において適用する全ての規則において、次のとおりとする。
 - 1.3.1 [DP] は、プロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する規則を意味する。
 - 1.3.2 [SP] は、レース委員会が審問無しに標準ペナルティーを適用することができる規則を意味する。レース委員会は抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。
 - 1.3.3 [NP] は、この規則の違反の艇は、艇による抗議の対象とならないことを意味する。これは、RRS 60.1(a) を変更している。
 - 1.3.4 World Sailing 施行規則 DR-21-201 (代替スタート・ペナルティ) を適用し、定義スタートを次のとおり変更する。
スタート：艇がスタートラインのプレスタートサイドに完全に入っていて、規則 30.1 が適用される場合にはその規則に従い、艇体の一部がスタートラインをプレスタートサイドからコースサイドに向かって、以下のいずれかにときに横切る場合、艇はスタートするという。
 - (1) スタート信号時またはスタート信号後に、または
 - (2) スタート信号前の最後の 1 分の間に艇が定義スタートの (2) 項に従ったスタートをしても良い。
 - ・ 艇はスタートラインのプレスタートサイドに戻って、定義スタートの (1) 項に従ったスタートをしても良い。
 - ・ 艇がそうしない場合は、スタートペナルティーとして、艇の所要時間に 5% を追加する。

参照：https://www.jsaf.or.jp/rule/pdf/DR2101_AlternativeStartingPenalty_20220321.pdf
- 1.4 IRC クラスについては、以下も適用する。
 - 1.4.1 IRC 規則 2025 Part A, B, C (但し、以下を変更する)
 - IRC 規則 21.1.5 (d) は適用しない。したがって、艇に搭載するセールを変更することができる。
 - IRC 規則 22.4 は適用しない。したがって、クルーの数もしくは体重制限はない。

2. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、9 月 14 日 (日) までに公式 HP (<http://www.seattle-cup.org>) に掲示する。

3. 陸上で発する信号

陸上で発せられる信号は、陸上本部の信号柱に掲げられる。ただし、海上合流艇のみレース委員会より電話にて連絡する。

4. レースの日程

- 9月14日(日) 18:00～ 前夜祭(会場: GOOD BEACH CLUB / <https://goodbeachclub.com/>)
9月15日(月) 09:55～ 予告信号(シアトルカップ(第59回大阪湾横断レースコース))
16:00～(予定) 表彰式

5. [DP][NP]クラス旗

- 5.1 クラス旗は、クラス IRC はグリーン色旗、クラス A はピンク色旗、クラス B はホワイト色旗とする。

6. レースエリア

須磨ヨットハーバー沖及び大阪湾北西水域

7. コース

- 7.1 別紙参照

8. マーク

シアトルカップ(大阪湾横断レースコース)

- 8.1 マーク①、マーク②はオレンジ、マーク③はグリーンマーク④は、蛍光グリーンのマークとする。

- 8.2 スタート・マークは、レースコミッティー信号艇とマーク③とする。

- 8.3 第1レースフィニッシュ・マークは、レースコミッティー信号艇とマーク②とする。**

- 8.4 第2レースフィニッシュ・マークは、レースコミッティー信号艇とマーク④とする。**

9. [DP][NP]出艇申告

『参加申込フォーム』に記入した『乗員登録書』が当日の『出艇申告』としてみなされる。

よって、乗員登録書に追加・変更がある場合には、『乗員登録書』の訂正を行わなければならない。

10. [DP][NP]海上でのエントリー

艇は、最初のレースの予告信号時刻の25分前から5分前までの間に、セール番号または艇名を掲示し、L旗を掲揚したスタート信号艇(本部艇)の船尾を右側に見て通過し、信号艇からの海上エントリーの確認を受けなければならない。

11. スタート

- 11.1 レースはRRS26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前とし、スタートさせる。

- 11.2 シアトルカップ(大阪湾横断レース)は全クラス同時スタートとする。

- 11.3 スタートラインは、スターボードの端にあるスタート・マーク上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のマーク③との間とする。

- 11.4 シアトルカップ(大阪湾横断レース)は、スタート信号後10分以内にスタートしない艇は、審問なしに「スタートしなかった(DNS)」と記録される。これは、RRS A 5.1とA 5.2を変更している。

- 11.5 [NP] スタート信号時に、艇体の一部がスタートラインのコース側にあり、その艇が特定される場合には、レース委員会はVHFチャンネル72で、その艇の艇名、セール番号を送信するように努める。送信できなかったり、送信の時期が適切でなかったりしたとしても救済要求の根拠にならない。これはRRS 62.1(a)を変更している。

12. コースの次のレグの変更

スタート後のコースの次のレグの変更は、おおよそのコンパス方位および距離を掲示する。これはRRS 33(b)を変更している。

13. フィニッシュ

- 13.1 第1レースのフィニッシュラインは、スターボードの端にあるレースコミッティー信号艇の青色旗を掲げたフラッグポールと、ポートの端にあるマーク②との間とする。**

- 13.2 第2レースのフィニッシュラインは、スターボードの端にあるレースコミッティー信号艇の青色旗を掲げたフラッグポールと、ポートの端にあるマーク④との間とする。**

14. [DP][NP] 帰着申告

- 14.1 その日の最終レースのフィニッシュをもって帰着申告とする。

- 14.2 出艇申告してもスタートしない艇、及びレースからリタイアした艇は、レース運営艇またはレース委員会への口頭または電話により、帰着申告とする。

レース委員会電話は、SI25(リタイア等連絡先)を参照のこと。

15. ペナルティー

- 15.1 [DP] 競技規則第2章及びRRS31以外の規則違反を起こした艇に対し、プロテスト委員会は失格または適当と判断される値の「順位ペナルティー」を課することができる。これはRRS 64.1を変更している。
- 15.2 [SP] シアトルカップ（大阪湾横断コース）におけるリコールに関する規則違反については、OCSに代わる罰則として所要時間に5%を加算する「タイムペナルティー」を適用する。これはRRS A5を変更している。

16. タイムリミット

- 16.1 第1レースはその日の14:00とする。
- 16.2 第2レースはその日の15:00とする。
- 16.3 当該時刻までにフィニッシュしない艇はDNFと記録される。第1レースにフィニッシュしなかった艇は、第2レースもフィニッシュしなかったと記録される。
これはRRS 35、A5.1、A5.2を変更している。

17. 審問要求

- 17.1 抗議しようとする艇はRRS61.1に加えて、フィニッシュ後直ちに青色旗を掲げているレース運営艇に、抗議しようとする相手の艇名と抗議する旨を通知しなければならない。またフィニッシュできなかった場合は、出来るだけ早い時期にレース運営艇に同様の事項を通知しなければならない。
- 17.2 所定の審問要求書に記入の上、レース本部に提出すること。それぞれのクラスの締切時刻は、そのクラスのレースの最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が本日これ以上レースを行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から60分とする。時刻は公式HP (<http://www.seattle-cup.org>) に掲示される。
- 17.3 審問の当事者であるか、または証人として名前が挙げられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻30分以内に通告が公式HPに掲示される。また、レース委員会より電話にて連絡をする場合がある。

18. 得点

- 18.1 得点方式は、付則Aの低得点方式を適用する。
- 18.2 各クラスの得点は次により決定する。
【クラスIRC】
- 18.2.1 各艇の所要時間にTCCを乗じた修正時間（秒単位に四捨五入）により順位を決定する。
- 18.2.2 修正時間が同一の場合TCC値の低い艇を上位とする。この項はRRS A7を変更している。
【クラスA・B】
- 18.2.3 各艇の所要時間にTCFを乗じた修正時間（秒単位に四捨五入）により順位を決定する。
- 18.2.4 修正時間が同一の場合TCF値の低い艇を上位とする。これは、RRS A7を変更している。
- 18.3 成立した全てのレースをカウントする。この項はRRS A2を変更している。
- 18.4 シリーズ得点でタイがある場合は、最後のレース得点で順位をつける。この項はRRS A8を変更している。
- 18.5 シリーズの成立には、1レースを完了することが必要である。

19. [DP][NP] 安全規定

19.1 個人用浮揚用具

- 艇には[OSR 付則B インショアレース用特別規定]5.01.1及びOSR国内規定に規定された個人用浮揚用具を装備すること。
- JSAF非登録艇の場合は、「小型船舶安全規則に規定する小型船舶用救命胴衣（認証・桜マーク付き）」でなければならない。
- 個人用浮揚用具はレースのためハーバーエリアから出港後、レース終了後ハーバーエリアに帰港する間、着用しなければならない。またすべての着衣の上に装着しなければならない。これらに違反している艇を目撃した場合、レース委員会またはプロテスト委員会は警告を発する場合がある。

19.2 携帯電話

艇は、レース海域で使用できる**2台以上**の携帯電話を携帯しなければならない。

20. 装備と計測のチェック

艇または装備は、クラス規則と帆走指示書に従って、いつでも検査されることがある。

21. 運営艇

運営艇は須磨ヨットクラブ旗、OFFICIAL 旗、JURY 旗、PRESS 旗のいずれかを掲揚する。

22. [DP][NP] 上架の制限と泊地

すべての艇は、各艇の最初のスタート後、その艇の最終レース終了まで次の場合を除き上架してはならない。

- レースコミッティーの事前の許可書があり、その条件による場合。
- 緊急の場合。但し、事後にレースコミッティーを納得させる義務があり、これに違反した場合ペナルティーが課せられることがある。

なお『海上合流艇』については、SI22は適用除外とする。

23. [DP][NP] 無線の使用

艇は、レース中 VHF72ch での無線「送信」をしてはならない。それ以外のいかなる通信形態・情報も制限しない。
この項は RRS41「外部の援助」に該当しないこととする。

24. 責任の否認

競技者は、完全に自己のリスクでレガッタに参加している。RRS 4「レースをすることの決定」参照。主催団体は、レガッタ前、レガッタ中またはレガッタ後に関連して受けた物的損傷または人身傷害もしくは死亡に対する責任を否認する。

25. リタイア・抗議連絡先

レース委員会電話：

- ①090-4294-3345（陸上本部）
- ②080-2444-8378（海上本部）
- ③090-6673-3400（レース事務局）
- ④078-735-7968（須磨ヨットハーバー）

レース委員会 EMAIL（公式 HP 問い合わせフォーム）

<https://www.seattle-cup.org/data/form/inq.html>

レース委員会住所

〒654-0049 兵庫県神戸市須磨区若宮町1丁目1-4

神戸市立須磨ヨットハーバー 内

須磨ヨットクラブ（シアトルカップレース委員会）

26. 緊急連絡先

須磨ヨットハーバー

TEL. 078-735-7968

神戸海上保安部

TEL. 078-331-4999 118

参加艇の皆様へのお知らせ

☆前夜祭が開催されますので、皆様の奮ってのご参加をお待ちしております 🍻 🎉 🍻

会場：GOOD BEACH CLUB

住所：〒654-0049

兵庫県神戸市須磨区若宮町 1-1-4 須磨ヨットハーバー4 階

電話：078-737-1222

WEB：<https://goodbeachclub.com/>

☆出艇申告は陸上では行っておりません。

乗員変更は、当日であっても必ずエントリーフォームでの変更をお願いいたします。9. 【DP】【NP】出艇申告を必ず一読しご確認ください。

☆海上でのエントリーとなりますので必ず 10. 【DP】【NP】海上でのエントリーを一読しご確認ください。

☆海上合流艇を採用しておりますので審問要求方法、掲示の方法が例年とは違います。

必ず、17. 審問要求を一読しご確認ください。

☆外来艇の係留は岸壁係留及び横抱き係留となっておりますので、大きめのフェンダー・もやい等の係留備品について各艇でご用意ください。 🦢 🦢 🦢 🦢

☆これら参加艇の皆様へのお知らせは、帆走指示書の一部ではございません。

【ご参加の皆さまへ：漁業活動へのご配慮と安全航行のお願い】

シアトルカップレースへのご参加、エントリー誠にありがとうございます。

このレースが皆さまにとって思い出深い楽しい時間となることを、運営一同心より願っております。

さて、本レースの航行エリア内では、地元の漁業者の方々が日常的に操業されています。

漁業はこの地域の大切な生業であり、私たちレース参加者がその活動を妨げることはないよう、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

【ご注意くださいポイント】

- ・ 操業中の漁船や漁具（網、ブイ、ロープなど）には近づかず、十分な距離をとって航行し、早めに避ける行動をとってください。
- ・ 進路を横切ったり、急な方向転換で接近することは避け、トラブル防止に努めてください。
- ・ 万が一接触や損傷が発生した場合、高額な損害賠償責任が発生する可能性もありますので、くれぐれも慎重に行動をお願いいたします。
- ・ 何か問題が発生した際には、速やかにレース本部までご連絡ください。

私たちのヨットレースは、地域の理解と協力によって成り立っています。

皆さまの配慮ある行動が、安全で心から楽しめるレースにつながります。

自然と共に、そして地域と共に、素晴らしい一日をお楽しみください。

どうぞよろしくお願いいたします。

須磨ヨットクラブ シアトルカップレース運営事務局